

事業の概要

一般国道365号は、石川県の加賀市を起点に、福井県北東部から県境の栃ノ木峠を超えて、滋賀県の湖北地域、岐阜県の南西部を経て、三重県四日市市に達する路線であり、福井県から滋賀県を通過し中京方面を結ぶ重要な役割を担っています。

このうち、県境付近の「栃ノ木峠地区」は、冬期通行止めとなるほか、峠付近は幅員が狭小であり、急カーブ、急勾配の区間もあるため、通行困難な道路となっており、安定した通行の確保が求められています。

そのような中、令和7年度、福井県南条郡南越前町板取～滋賀県長浜市余呉町中河内(延長 2.9km) について、国道 365号のバイパス「栃ノ木峠道路」として事業化を決定しました。整備により、現在の通行止めは解消される見通しで、冬でも福井と滋賀を行き来できるようになるため、災害時の移動手段としても、人流・物流の促進が期待されます。



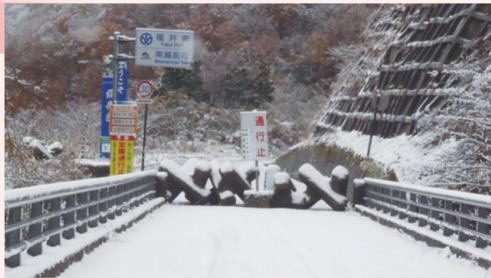
現状と課題

① 冬期通行止めの発生

栃ノ木峠付近は、特別豪雪地帯で冬期は積雪が多いことから安全のため、冬期通行止め区間(11月下旬～4月下旬)に指定されています。(過去5年間平均降雪量260.8cm[福井県非特別豪雪地帯の平均降雪量118.4cm])

並走する北陸自動車道、国道8号も雪による規制区間が設定されており、道路ネットワークが脆弱です。

冬期通行止め状況(滋賀県側)



② 異常気象発生時の通行止めの発生

国道365号の栃ノ木峠地区では、急勾配の法面に面している箇所が多く、これまでに土砂崩壊や落石等による通行止めが多々発生しています。(平成25年度～令和5年度(過去10年)で6回通行止)

令和4年8月豪雨では、道路損壊や法面崩落など当該区間で全4箇所被災し、令和6年4月まで約20ヶ月間の通行止めが発生しています。

被災状況(令和4年8月大雨)



③ 線形不良区間の存在と大型車のすれ違い困難

県境から福井県側の2.7kmは、道幅が狭い区間や、線形不良・急勾配(約5%)が連続しています。

線形不良箇所は21箇所存在し、過去に交通障害が発生しています。

大型車混入率は35.9%と高く重要な道路ですが、現状ではすれ違いに苦慮しています。(交通量:437台/日)



現況の道路幅員



幅員が狭くすれ違い困難

整備効果

① 冬期における広域交通ネットワーク強化

栃ノ木峠道路の整備によって、冬期通行止め区間を回避することが可能になり、北陸と関西・中京方面を結ぶネットワークの多重化が図られ、広域交通ネットワークが強化されます。

◆ 通行止め期間平均値 (H26～R3年度)



出典：通行止め実績(福井県提供)



② 災害時におけるリダンダンシーの確保

令和4年8月の土砂流出により、北陸自動車道・国道8号・国道365号の同時通行止めが発生し、滋賀県・福井県間のネットワークが寸断されました。国道365号の県境部以外の通行止めは4日で解消しましたが、県境部での法面崩壊等の被害を受け、県境ネットワーク・代替路としての機能が発揮できませんでした。栃ノ木峠道路の整備により、北陸と関西・中京方面の道路交通のリダンダンシーが確保されます。

◆ 北陸道・国道8号等の同時通行止めの発生状況 (R4.8土砂流出時)

事象	通行止め区間	合計の通行止め時間
令和4年8月土砂流出	北陸道 上り 武生IC～敦賀IC	113時間
	下り 敦賀IC～今庄IC	529時間
国道8号	越前市～敦賀市間	交互通行まで 92時間
		全通まで 351時間
国道365号	南越前町(峠部除く)	125時間



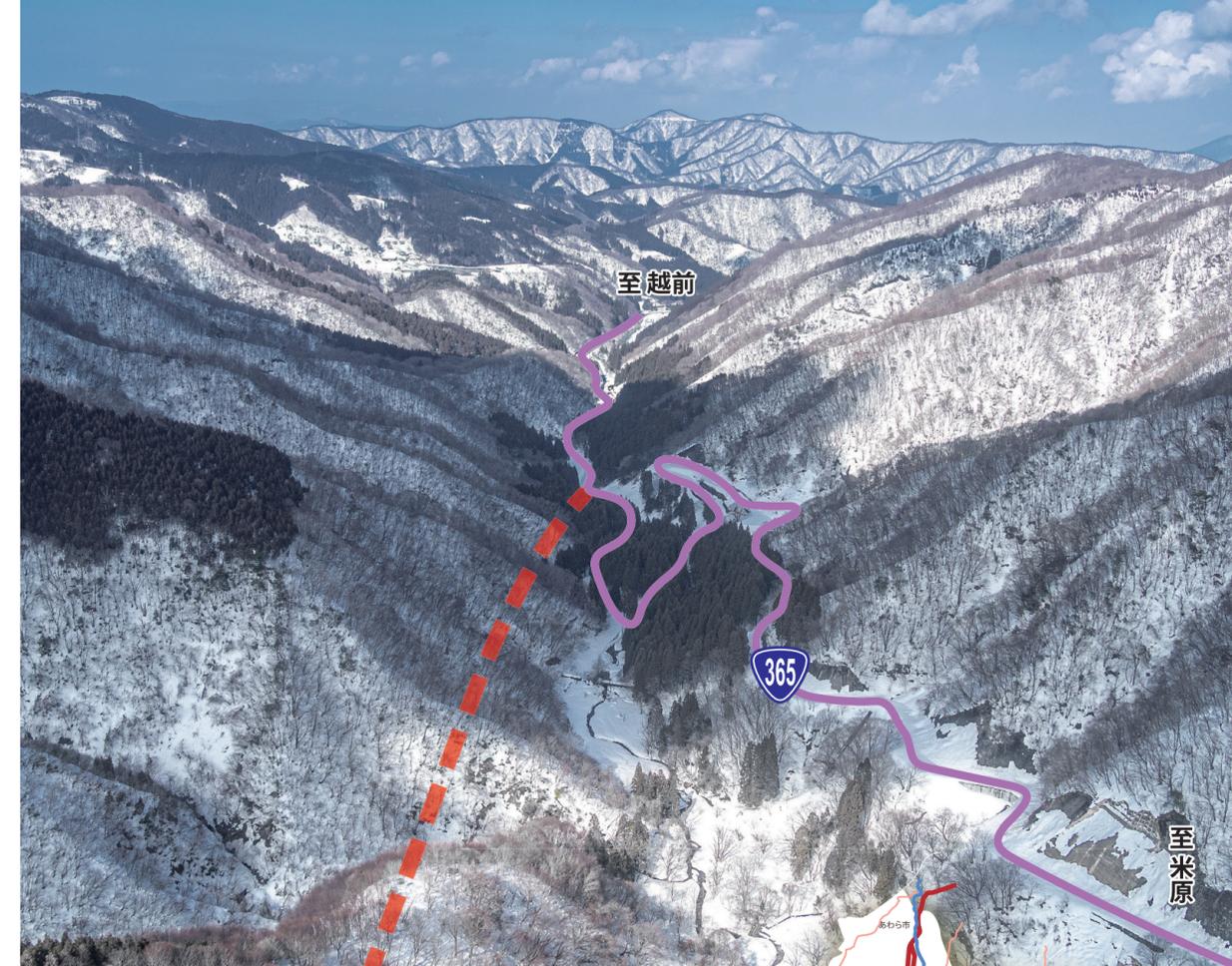
落下物 落石 雪崩 路面の穴ぼこ 道路施設の破損 など
道路緊急ダイヤル #9910
道路の異状を発見したらお知らせください 全国共通電話番号 24時間無料

福井河川国道事務所 ホームページ
https://www.kkr.mlit.go.jp/fukui/

福井河川国道事務所 公式-X
https://x.com/mlit_fukui

国土交通省 近畿地方整備局
福井河川国道事務所

〒918-8015 福井市花堂南2-14-7
TEL: 0776-35-2661(平日)
0776-35-2662(休日・夜間)

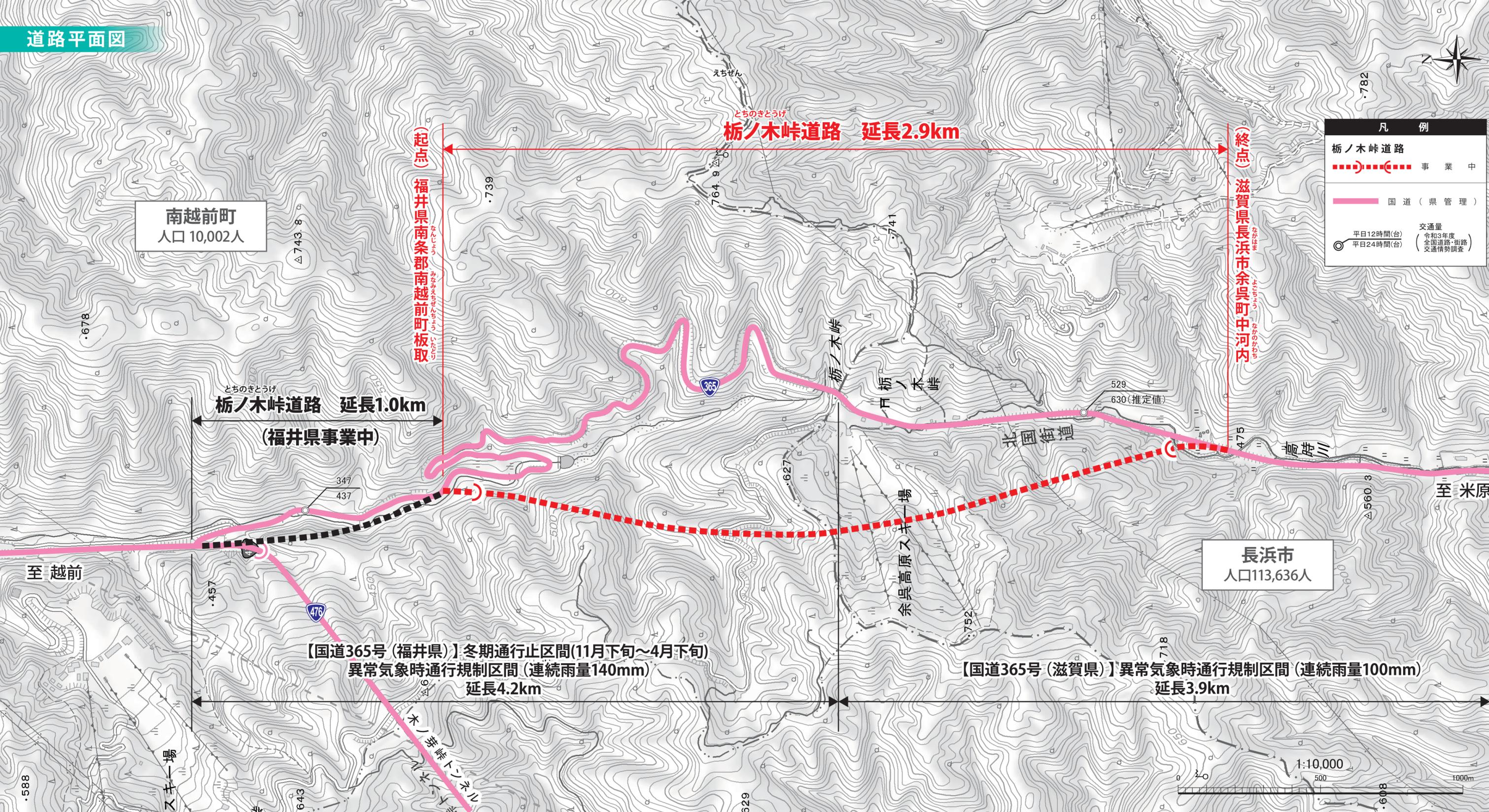


一般国道365号
とちのきとうげ
栃ノ木峠道路



国土交通省 近畿地方整備局
福井河川国道事務所

道路平面図



南越前町
人口 10,002人

長浜市
人口 113,636人

凡例

橋ノ木峠道路 事業中

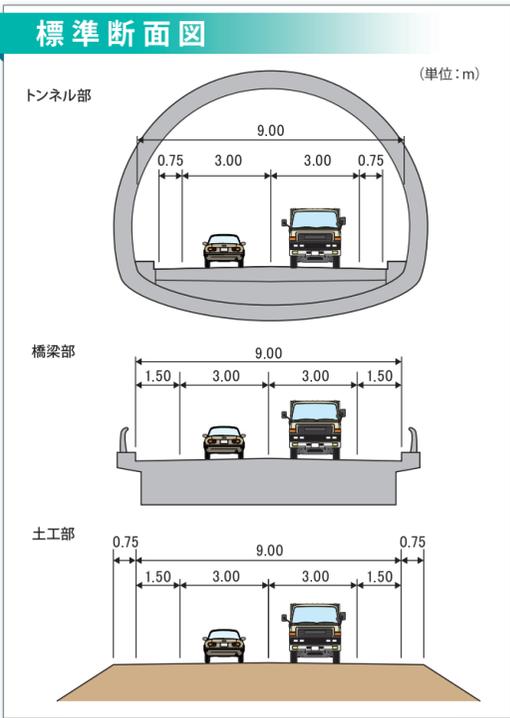
国道（県管理）

平日12時間(台) 交通量 令和3年度 (全国道路・街路) 交通情勢調査
平日24時間(台)

諸元

計画区間 福井県南条郡南越前町板取 ~滋賀県長浜市余呉町中河内

計画延長 2.9km
道路規格 第3種3級
設計速度 50km/h
車線数 2車線



事業スケジュール

- 1 測量・地質調査説明 道路設計に先立ち、事業予定地の測量・地質調査のため、土地所有者等の関係地権者の皆様に調査内容の説明を行います。
- 2 路線測量・地質調査等 事業予定地の測量のための基準となる杭打ちや地質調査のためのボーリングなどを行います。
- 3 道路設計 路線測量や地質調査の結果に基づいて道路設計を行います。
- 4 設計説明 地域の住民の皆様や土地所有者等の関係地権者の皆様に、道路構造等について具体的に説明します。
- 5 用地幅杭設置 道路に必要な幅を現地に示します。
- 6 用地説明 用地測量、物件調査および補償のあらましについて説明を行います。
- 7 用地測量・調査 道路事業用地や用地内にある建物等の詳細な測量調査を行います。
- 8 用地協議(契約・支払い) 土地所有者等の関係地権者の皆様と補償等について協議し、契約後、補償費の支払いを行います。
- 9 工事計画説明 地域の皆様などに工事の施工方法や工事期間中の交通処理など、工事計画について説明を行います。
- 10 工事 道路設計に従って道路工事を行います。
- 11 完成(開通) 橋ノ木峠道路が開通します。

とちのきとうげ
橋ノ木峠道路 延長1.0km
(福井県事業中)

とちのきとうげ
橋ノ木峠道路 延長2.9km

【国道365号(福井県)】冬期通行止区間(11月下旬~4月下旬)
異常気象時通行規制区間(連続雨量140mm)
延長4.2km

【国道365号(滋賀県)】異常気象時通行規制区間(連続雨量100mm)
延長3.9km

出典 人口:令和2年国勢調査 地図:測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 7JHf 273. 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。